

生活産業情報

対象クラス	第2学年 生活デザイン科選択者	単位数	3
使用教科書	生活産業情報(実教出版)		
使用副教材	全商ビジネス文書実務検定模擬問題集2級・1級(実教出版) 全商情報処理検定模擬問題集3級(実教出版)		

「生活産業情報」とはこんな科目です。
 家庭生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用し、必要な資質・能力・態度を身に付けることを目指した情報に関する科目です。

科目の到達目標(目標とする検定等)
 ・1年次に学んだ知識や技術を生かし、生活の中で情報処理機器を活用できる技能を身に付ける。
 ・生活産業の各分野における情報の意義や役割について体系的・系統的に理解するとともに、情報通信ネットワークやセキュリティに関連する法規などの知識を身に付け、自らの生活と結び付けて考える。
 ・生活産業における情報及び情報技術の活用や専門性の向上を目指して自ら学び、生活の質の向上と社会の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度と情報機器を活用して課題を解決する力を養う。

評価の観点	割合	評価規準・評価内容	評価の場面・方法等
知識・技能(技術)	4	<ul style="list-style-type: none"> 情報及び情報技術が果たす役割や及ぼす影響について具体的な事例を通して幅広く科学的に理解しているか。 情報モラルやセキュリティ管理に留意して、目的に応じて日本語ワードプロセッサソフト、表計算ソフト、画像処理ソフト、プレゼンテーションソフト、Webページ作成ソフトを適切に選択し、操作する技術を習得しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ペーパーテスト 作品 実技テスト
思考・判断・表現	3	<ul style="list-style-type: none"> 生活産業に関わる情報を適切に収集、処理、分析し、課題を解決しようとするに取り組んでいるか。 生活の事象と情報を結び付けて考え、新しい発想で創り出そうとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 作品 発表態度
主体的に学習に取り組む態度	3	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会において情報機器や情報通信ネットワークを効率的に活用することの大切さを理解しているか。 生活の質の向上と社会の発展のために自ら考え行動し、周囲の人々と協働して取り組んでいるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 ワークシート

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	1章 情報化の進展と生活産業 4章 情報機器のしくみ 6章 情報の処理・分析・発信	1節 情報化の進展と社会 1節 コンピュータの仕組み 2節 ハードウェア 3節 ソフトウェア 1節 日本語ワードプロセッサの利用 (前期中間考査)	<ul style="list-style-type: none"> 情報化の進展による問題点や人々の生活への役割と影響を考察する。 コンピュータの基本構造を理解する。 各装置で行われる処理や、汎用的なアプリケーションソフトについて理解する。 プログラム言語について理解し、プログラミングが課題の解決に活用できることを理解する。 日本語ワードプロセッサソフトを活用し、文書内への文字の入力、加工文字の入力、ドロップキャップの挿入などを行い、見やすい文書作成の技術を身に付ける。
	1章 情報化の進展と生活産業 3章 生活産業における情報活用 5章 情報通信ネットワーク 6章 情報の処理・分析・発信	2節 生活産業における情報化の進展 1節 生活産業における情報活用の意義 2節 生活産業における情報活用の実際 1節 情報通信ネットワークのしくみ 2節 通信ネットワークの利用 2節 表計算ソフトの利用 (前期期末考査)	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信技術を理解し、生活産業サービスにどのように利用されているか具体例をもとに考察する。 情報を適切に活用する意義について考察し、生活の中での情報活用例について理解を深める。 インターネット利用サービスの適切な活用方法について理解する。 表計算ソフトウエアを活用し、情報の収集や処理、分析ができることを学び、表計算やデータの編集、グラフを作成する技術を身に付ける。

後 期 中 間	2章 情報モラルとセキュリティ	1節 ネットワーク社会の危険性	<ul style="list-style-type: none"> ・情報に関する新たな問題を理解しセキュリティ管理の重要性を考察する。 ・個人情報、情報に関する法律と権利について理解している。 ・画像処理ソフトを活用し、画像の合成などを行い、誰でも見やすい広告を作成する技術を身に付ける。
	6章 情報の処理・分析・発信	2節 情報モラルとマナー 3節 セキュリティ管理 3節 画像処理ソフトの利用 (後期中間考査)	
学 年 末	6章 情報の処理・分析・発信	4節 プレゼンテーションソフトの利用	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトの活用し、調査・分析したことをまとめ、効果的に発信する力を身に付ける。 ・Webページの作成手順を理解し、バランスよく文字や画像を挿入しページを作成する重要性を考察する。 ・今まで活用したソフトを使用した生活具体例を見つけ、考察する。 ・データを読み取り、新たなページを作成する技術を身に付ける。 ・生活に関連したプレゼンテーションやチラシ、Webページを作成し、簡潔にかつ明瞭に発信する力を身に付ける。
	7章 さまざまな分野における利用	5節 Webページ作成ソフトの利用 1節 食生活関連分野での利用 2節 衣生活関連分野での利用 3節 住生活関連分野での利用 4節 ヒューマンサービス分野での利用 5節 消費生活分野での利用 (学年末考査)	